

第 132 回エフエム熱海湯河原 番組審議委員会 議事録

- 1 開催日時 令和 6 年 1 月 18 日（木）午後 1 時 30 分
- 2 場 所 湯河原町役場 第 2 庁舎 3 階 会議室（湯河原町中央 2-2-1）
- 3 委員総数 10 名、出席委員数 7 名、欠席委員数 3 名
出席委員：さいとう真由美、深田真弓（感想提出）、遠藤浩一、宮下睦史、
石田浩二（代理：久能木孝一）、山田碩斗、舘石晃一
欠席委員：古株恭子、本田智大、高橋祐介
放送局側出席者：山崎浩一、金井周平

- 4 前回審議番組の経過 開催通知に議事録を添付した

5 議事 番組へのご意見

◆対象番組：

「世にもたよらにラジオ」毎月第 3 火曜日 19:30-20:00

※令和 5 年 12 月 19 日放送分

◆番組概要：

令和 5 年 10 月スタートの新番組。湯河原在住の二人、「ビールスタンドかどや」の店主、相原幸典氏、土地家屋調査士の上田尚彦氏がホスト役で、ゲストを迎えてトークを展開する月一回の 30 分録音番組。

○委員からの意見

- ・出演者たちの関係性が楽しそうな番組だになっていうのは良くわかった。
- ・今回はコンサルの方だったが湯河原や熱海にはこのように特化した面白いことやってる人がいるなど人物にスポットを当てる番組という切り口が良いと思った。
- ・最初聞いた時は話すスピードが早くて聞き取りにくいなと思ったが、聞いてるうちに耳が慣れたのか途中から聞きやすくなった。
- ・ビールスタンドかどやの店主さんなど、出演者の人物像が見えてきて、どんな人なんだろうという興味も湧いてきて良かった。
- ・DX のようなとっつきにくいような話かと思ったら、4 人の会話の中に自分もいるような感じのトークと構成の仕方で面白と思った。
- ・リスナーが知りたい事、わからない事などを専門家というか知見者の方がこういうざっくばらんな感じの話をするのが面白い。
- ・前半は DX というテーマで話をしていると思うが、後半は雑談っぽいようなところがあり、仕事しながらや運転しながら聴くとちょっと何を話しているかわからない。
- ・雑談の部分は別に聞きたくないと思った。
- ・この回しか聞いていないのでわからないが、多分台本なしのフリートークで進行しているように感じたので、もう少し一つのテーマに沿って話の筋道を付けてほしい。
- ・後半少しテンポが早くちょっと聞きづらかった。

- ・ DX というよく耳にするがよくわからない言葉をゲストの大野さんが専門家としてわかりやすく、余談を交えながら紹介しているので番組全体として楽しい感じが伝わってきた。

- ・ 放送時間帯も夜のリラックスする時間帯で BGM もノスタルジックな雰囲気ですっきり合っていて良い。

- ・ 他の回の放送も聞いたが冒頭の入り方は本当にお店にフラッと来たような臨場感があってとても素敵な演出と思った。

- ・ 毎回多方面のいろいろなゲストも登場してると思うが、あまり親しくないゲストの回も聞いてみたい。

- ・ 相原さんは芸能界にも通じていて、ビールスタンドも好評で多くのお客様が見える。植田さんも顔が広く、フェイスブックの湯河原熱海交流会というグループの管理者としても発信しているので、FM 熱海湯河原の周知やリスナーの拡大にもつながるのではないかなと思う。

- ・ お酒を飲みながらの談笑なので、もう少し遅い時間でも良いと思った。

- ・ ゲストは性別・年齢・職種が偏らないよう、様々な方の話が聞けると良い。

6 その他参考となる事項

番組審議委員会の開催日を委員に諮ったところ、

次回は、令和 6 年 3 月 21 日（木）に熱海市内で開催することになった。